

様式1（介護ロボット等モニター調査事業 資金交付申請書）

平成 26 年 10 月 6 日

公益財団法人テクノエイド協会 殿

（申請者）

〒701-0203

住所 岡山市南区古新田1125

事業者名 ダイヤ工業株式会社

担当者所属 メーカー管理本部 研究部門

担当者名 池田 智浩

電話番号 086-282-0377

電子メールアドレス ikeda@daiyak.co.jp

介護ロボット等モニター調査事業 資金交付申請書

貴法人が福祉用具・介護ロボット実用化支援事業の一環として行う「介護ロボット等モニター調査事業」について、下記の書類を添付して申請します。

記

1. 介護ロボット等モニター調査計画書（別紙）
2. 会社概要（任意様式）

（本書類の取り扱い等について）

- ご提出いただく「モニター調査計画書（別紙）」は、介護施設等とのマッチングのために公開いたします。公開可能な範囲において、できる限り記載してください。
- 「モニター調査計画書（別紙）」は、介護施設等とのマッチングに際して、インターネット等を通じて登録協力施設等へ情報提供します。
- 依頼する案件について、モニター調査に協力いただける介護施設又は団体等が現れない場合には、実施できない場合もあることを予めご承知置きください。

(別紙)

平成 26 年 10 月 6 日

## 介護ロボット等モニター調査計画書

### 1. 申請者の概要

事業者名	ダイヤ工業株式会社	
担当者名	池田 智浩	
担当者連絡先	住所	岡山市南区古新田1125
	電話	086-282-0377
	電子メールアドレス	<a href="mailto:ikedada@daiyak.co.jp">ikedada@daiyak.co.jp</a>
主たる業務	医療用品の開発及び製造・販売	
主要な製品	サポーター、コルセット、福祉用具、衛生材料	
希望する施設等の種類・職種等	リハビリ施設（病院、デイケア、デイサービスなど） 作業療法士や理学療法士などが常時在籍している施設	
希望するエリア	岡山、大阪、兵庫、東京、埼玉、神奈川、福岡など	
その他		

### 2. 申請機器の概要（可能な範囲でご記入ください。）

機器の名称（仮称）	Tenodesis Action Glove（テノデーシスアクショングローブ）
機器の概要 （写真添付）	<p>1. 主な対象者 脳卒中、頸髄損傷、末梢神経損傷などにより手指に麻痺がある方。 リハビリ施設での訓練や在宅での訓練、日常生活での握力サポートに使用。</p> <p>2. 目的</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・麻痺した手指を他動運動させることによる関節可動域訓練</li><li>・当該機器を使用し、機能訓練等を行うことによる身体機能回復</li><li>・当該機器を日常生活での握力サポートに使用することによるQOL向上</li></ul>

### 3. 写真



### 4. 使用方法

手首に操作スイッチを配置し、肘の動きを利用して動作の中でスイッチング可能な操作方法としている。対象物に手を運び、机等に押しつけるようにしてスイッチング動作を行う。操作スイッチは面ファスナーによる取り付け方法を採用しているので、グローブの面ファスナー受け面がある、任意の位置に取り付けての使用が可能であり、取り外して操作することも可能である。

### 現在の開発状況と課題

機器に関するリスクアセスメント（安全性の評価と確保対策）

有り

現在の開発に関する課題

従来製品は手指の屈曲あるいは伸展のみのアシストであったが、当該製品は屈曲・伸展両方をアシストすることが可能である。そのため、用途や対象者が広がると考えられる。それに伴い、利用状況や対象者を見極めることが課題となっている。

### 3. モニター調査の内容（願いたい内容をできるだけ具体的に記載してください。）

#### ●利用対象者の適用範囲に関して

ADL補助を目的とした利用対象者として想定している頸髄損傷（C5-6レベル）および、脳卒中による麻痺者（上肢Brs5-6）に適合するか確認したい。またその他の損傷レベル、ステージでの有効性の可能性を探りたい。

ROM訓練目的とした利用対象者として想定している脳卒中による麻痺者（上肢Brs1-2）に適合するか確認したい。またその他のステージでの有効性の可能性を探りたい。

#### ●利用環境に関して

モニター施設で機器を使用するために必要となった特別な設備や、介助者の介入時間等を施設側へヒアリングによる調査を行いたい。

#### ●機器の利用効果に関して

ADL補助を目的とした利用対象者に対して、STEFにより装着・未装着の比較を行い、機器の有効性を検証したい。さらに可能であればSTEFで得られた得点の高い物体に近い物を使用する作業（ADL作業）を行い、時間短縮等の評価を行いたい。

ROM訓練目的とした利用対象者に対して、使用前後の関節可動域、MASにより評価したい。

また、利用者と担当セラピストに対するヒアリングにより利用効果や満足度について評価したい。

（注）必要に応じて記載欄を増やして記入してください。

「握る」ことから「出来る」を広げる



I can do it

# パワーアシストグローブ



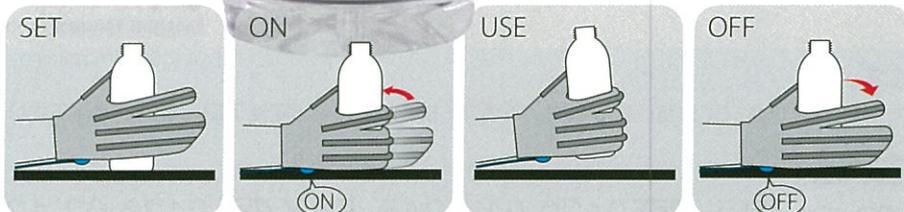
空気力で握る。

人工筋の確かな支援力で握る動作を支援します。体の動きにフィットしやすく確実に力を伝えます。



空気が入ることで人工筋肉が変形し、外側から指を包み込むようにして、手を握る動作を行います。

## ●簡単操作



ON・OFFのみのシンプルな構造になっているため、思いのままに空気の出し入れが行え、手軽に使用することができます。

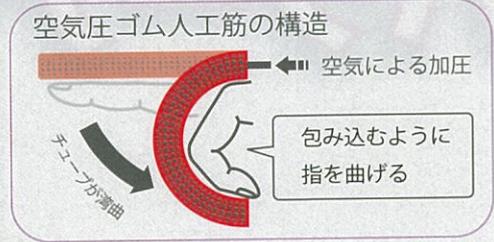
# パワーアシストウェア研究の第一人者、則次教授監修

私達の研究室ではお年寄りや体が不自由な人の日常生活やリハビリテーションを支援する身体装着型のパワーアシストロボットの研究を実施しています。手足や腰の衰えた筋力を補助することにより必要な動作を支援する装置です。このような装置はできるだけ小型・軽量・柔軟であることが望まれます。そこで、私達は「空気圧ゴム人工筋」を開発し、これを用いることにより軽くて柔らかい衣服状のパワーアシスト装置「パワーアシストウェア」の実現を目指しています。



岡山大学大学院  
自然科学研究科  
則次俊郎 教授

パワーアシストグローブはパワーアシストウェアの商品化第一号です。岡山大学の研究成果とダイヤ工業の技術の連携により産まれた画期的な製品です。岡山大学の研究成果が多くの人に喜んでいただける製品にまで育つことは私達研究者の夢であり喜びであります。パワーアシストウェアの研究開発は現在身体各部位の支援へと発展しつつありますが、まずは、パワーアシストグローブの威力を実感していただければ幸いです。



Wear

空気が力がなじむ。

全体を衣類素材で構成しており、手軽に着けられ使用時の違和感ありません。また、無理な力が加わらないため、安全に使用できます。



Carry

空気の力をもち運ぶ。

グローブは50gと軽量で体の一部のような自然な装着感です。超小型のコントローラーユニット(制御装置)は手軽に持ち運びでき、どこでも使用可能です。



## I can do it

私は職業訓練中で履歴書などに手書きで字を書く機会が多いのですが、これまでは自助具を使ってペンを持って書いていました。パワーアシストグローブを使うと健常時と同じように指でしっかりペンを持つようになるので、自助具を使って書くよりも綺麗な字が書けるようになり自信を持って履歴書を書けるようになりました。

山辺 恵亮  
頭髄損傷 残存機能レベルC6

▶ オーダーメイド形式でのご注文を承っております。

当製品は機能を十分に発揮させるため、使用者に合わせたオーダーメイド形式で生産いたします。ご注文・お問い合わせの際は下記宛までご連絡下さい。



ダイヤ工業株式会社

URL: <http://www.daiyak.co.jp> TEL 0120-01-1245 FAX 0120-02-1246

ダイヤ工業 CS センター 〒701-0203 岡山県岡山市南区古新田 1117-1 月～金曜日 9:00～18:00 はオペレーターが承ります



# Power Assist Glove 取扱説明書

## ◆ご使用いただく前に◆

ご使用前に必ず本書をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようにお手元に大切に保管してください。

### パワーアシストグローブについて

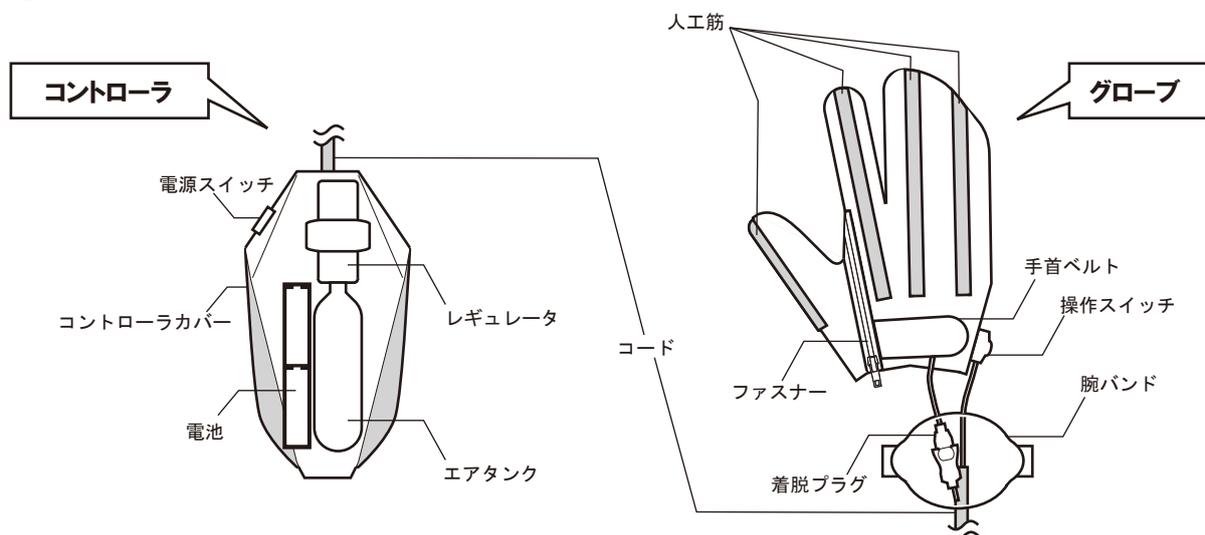
パワーアシストグローブは手指が不自由な方で、握力の補助が必要な方を対象とした握力支援具です。圧縮ガス（CO2）を使用してグローブに搭載している人工筋を動作させ、握る動作を支援します。

#### ●ご使用条件

機能や操作方法の特性上、安全にご使用いただく為に下記条件を満たす必要があります。

- ・握力が全く無い、もしくは弱い。
- ・手指にけが、硬い拘縮、関節の変形等の異常がない。
- ・肘を自力で動かすことができる。
- ・身近に電池やエアタンクの交換等の補助が可能な方がいる。

#### ●各部名称



### 安全上のご注意

#### 安全にご使用いただくために必ずお読みください。

- ・以下には、パワーアシストグローブをご使用になるお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載してあります。

#### 免責事項について（下記事項に該当する損害に関して、当社は一切の責任を負いません。）

- ・地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害。
- ・本製品の使用または使用不能により生じる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断、本製品の導入にかかわる諸費用等）。
- ・本書の記載内容以外での使用により生じた損害。
- ・当社が関与していない部品（エアタンク等）、接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動や部品の分解や改造などから生じた損害。

### ⚠ 危険

- ・CO2は無色・無臭の不燃性の気体です。大量にCO2を吸い込むと大変危険ですので取り扱いには十分注意してください。
- ・人に向かってガスを噴射しないでください。万が一ガスが皮膚や粘膜に触れた場合、凍傷を起こす恐れがあります。
- ・製品の分解や改造は絶対に行わないでください。けがや器具の破損等、予期せぬ事故が生じる恐れがあります。
- ・レギュレータやエアタンクの加熱・冷却は絶対に行わないでください。エアタンクの破裂によるけがや器具の破損等、事故が生じる恐れがあります。
- ・エアタンクはガスが完全に無くなるまで取外さないでください。ガスが勢よく噴射し大変危険です。
- ・当社指定外のエアタンクの取付けは非常に危険ですので絶対にしないでください。

## ⚠ 警告

- ・エアタンク内のCO2は液化されており、外気にさらされることで急激に冷却され直接触れると凍傷を起こす恐れがあります。
- ・幼児等の手の届く所には置かないでください。けがや器具の破損等、予期せぬ事故が生じる恐れがあります。

## ⚠ 注意

- ・支援力の許容を超える力が加わった場合、把持物の落下、転倒などの危険性がありますのでご注意ください。
- ・レギュレータやエアタンクに霜が付着した場合、直接手で触らないでください。低温やけどをする恐れがあります。
- ・コントローラを振動のある場所や不安定な場所には置かないでください。落下によるけがや器具が破損する恐れがあります。
- ・コントローラを傾けて使用した場合、レギュレータが凍結して故障する恐れがあります。
- ・CO2機器は一般産業用機械部品です。十分な知識を持った人が取り扱ってください。
- ・縫製糸の切れや生地の変色等の異常が見つかった場合、使用を中止し取扱店または当社までご連絡ください。

## 取扱上のお願

### ●グローブ・コントローラ共通

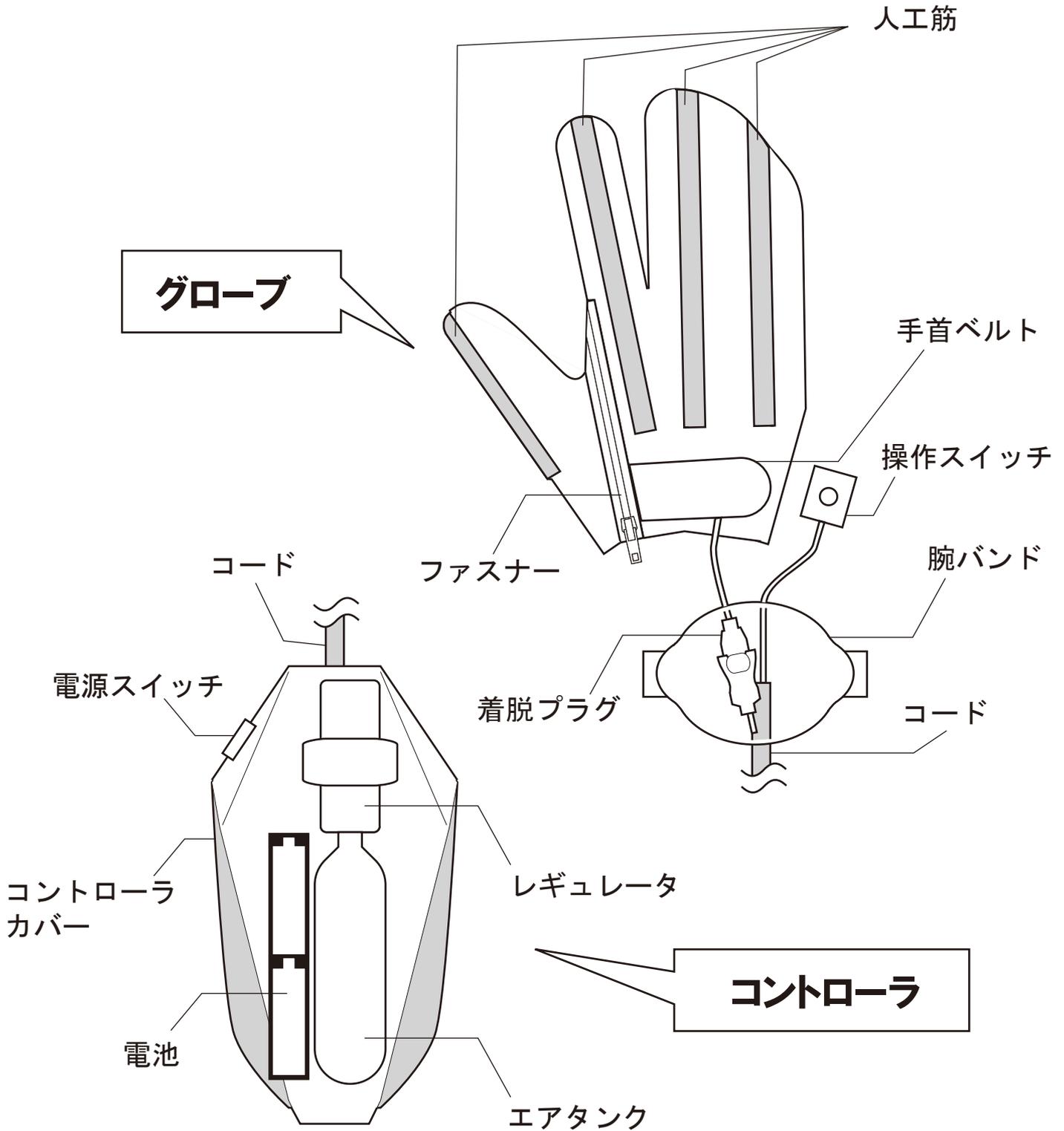
- ・コードは必ず体の近くを通るように装着してください。コードが弛んで余っている場合、身の回りの物に引っ掛かり危険です。
- ・大量にCO2を吸い込むと二酸化炭素中毒になる恐れがありますので換気の悪い場所では使用しないで下さい。
- ・万が一各部の配管の抜けや破れによりガス漏れが発生した場合、直ちに電源スイッチ及び操作スイッチを「OFF」にして使用を中止し、取扱店または当社までご連絡ください。
- ・濡れた手で取扱わないでください。
- ・使用する前に必ず不具合がないか確認してから使用してください。
- ・安全な環境でご使用いただき、危険な取扱いはしないでください。
- ・ガス漏れ等の異常があった場合は、すみやかに使用を中止し取扱店または当社までご連絡ください。
- ・高温、低温（40度以上0度以下）、多湿、直射日光の当たる場所、ホコリの多い場所、振動の多い場所、化学薬品などにより腐食しやすい場所での使用、及び保管はしないでください。
- ・無理な力が加わると、内部の部品などが破損し故障の原因となりますので、十分ご注意ください。
- ・長期間使用しない場合は、コントローラから電池を外して保管してください。

### ●グローブについて

- ・人工筋にはゴムを使用しており、経年劣化・使用環境等によりパンクする恐れがあります。人工筋がパンクした場合は直ちに電源スイッチ及び操作スイッチを「OFF」にして使用を中止し、取扱店または当社までご連絡ください。
- ・エアタンクの残量切れ、電池切れ、人工筋のパンク、故障等により支援力が無くなった場合、把持物が落下する可能性があります。ご使用の際は落下すると破損やけがの危険がある物（ガラス・陶器製品、刃物、高温の物、電子機械、工具、高価な物等）は把持しないでください。
- ・人工筋に刃物などの鋭利なものが当たるとパンクする恐れがあります。鋭利なものをグローブに近づけないようにしてください。
- ・長期間使用しなかった場合、人工筋が劣化しやすくなりますのでご注意ください。
- ・重い物を持つ、手すりをつかむなど支援力の許容を超える力が加わった場合、把持物の落下、転倒などの危険性がありますのでご注意ください。
- ・支援力に対して無理に抵抗する力を加えると人工筋のパンクや耐久性の低下の原因となりますのでご注意ください。
- ・最初は様子を見ながら徐々に装着時間を増やすようにしてください。また1時間に一回は必ず装着部に異常がないか確認を行ってください。

### ●コントローラについて

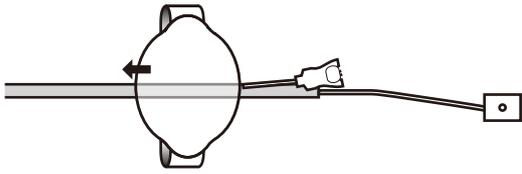
- ・エアタンクの取外し・交換は必ずエアタンクの残量がないことを確認して行ってください。（エアタンク・電池の交換を参照）
- ・エアタンクを取付ける際は、エアタンクを垂直にして（ネジ部分を上に向けて）取付けてください。（エアタンク・電池の交換を参照）
- ・エアタンクは斜めに差し込まないでください。ガスの噴射による事故、破損の原因となります。
- ・ご使用時はコントローラカバー内にエアタンクを入れファスナーを閉じた状態で使用してください。
- ・コントローラ・操作スイッチは絶対に濡らさないでください。水洗いなどの洗濯には対応していません。
- ・操作スイッチが「OFF」でなくなった場合は、直ちに電源スイッチを「OFF」にして使用を中止し、取扱店または当社までご連絡ください。
- ・コントローラを傾けて使用した場合レギュレータが凍結して故障する恐れがあります。30度以上傾かないよう装着・固定して使用してください。
- ・エアタンクを高温になる場所（車の中・暖房器具の前等）に置いた場合、エアタンク内の圧力が急激に上昇し、破裂・事故の原因となります。保管場所には十分注意してください。
- ・エアタンクは必ず、当社指定のエアタンクを使用してください。
- ・エアタンクは器具等を使わずに手で取付けてください。



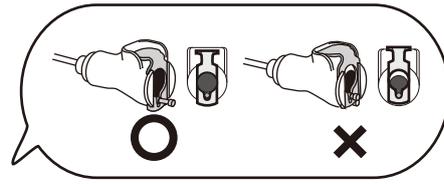
電源スイッチ	電源をON/OFFする為のメインスイッチです。
エアタンク	人工筋を動作させるための圧力源です。中には液化CO2が充填されています。
レギュレータ	エアタンク内の圧力を人工筋に適切な供給圧力に調整する装置です。
電池	電子機器を動作させる為の電源です。単3電池を2本使用します。
コントローラカバー	コントローラ内の部品を配置固定するためのカバーです。レギュレータやエアタンクの冷えから装着者を保護する効果もあります。
コード	グローブとコントローラを繋ぐ配管・配線類を束ねたコードです。
人工筋	圧力を供給することで湾曲する軽量柔軟なアクチュエータです。指に沿って湾曲し動作を支援します。
操作スイッチ	人工筋への圧力供給を操作するスイッチです。プッシュ式で押す度にON/OFFが切り替わります。
着脱プラグ	グローブとコントローラを繋ぐ圧力供給配管を着脱する逆止弁付きのプラグです。
ファスナー	グローブの甲側を開けられるファスナーです。全開にすると甲部分が大きく開き装着時に手が簡単に挿入できます。
手首ベルト	グローブの手首部分を締めるベルトです。装着の最後に締め、手首部分をしっかりと固定します。
腕バンド	コードの固定と着脱プラグの保護をするバンドです。

# 使用方法

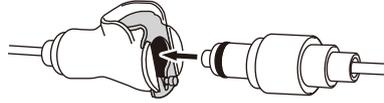
## ①腕バンドにコードを通しておきます



## ②着脱プラグを接続します。

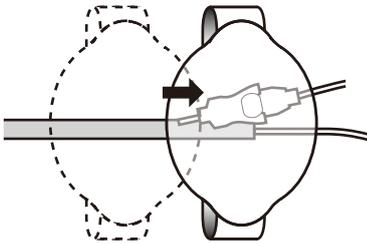


「カチッ!!」と音がするまで強く差し込みます。

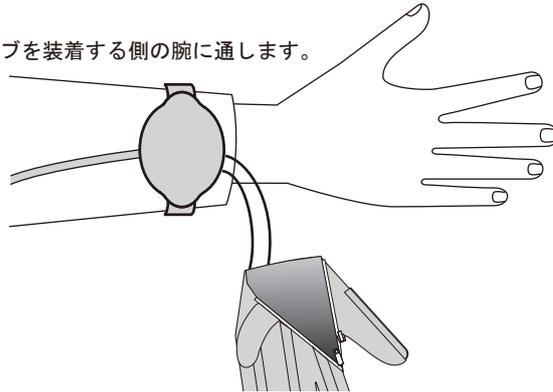


## ③腕バンドを装着します。

(1)着脱プラグを腕バンドに入れます。

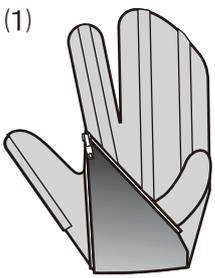


(2)グローブを装着する側の腕に通します。

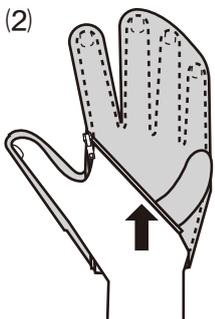


## ④グローブを装着します。(右手例)

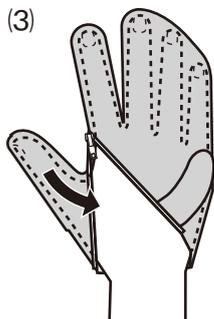
※ご注文内容によりグローブの形状は異なります。



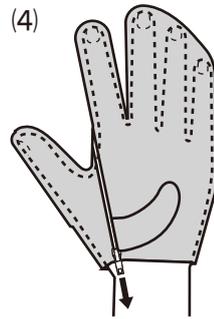
手首ベルトを外しファスナーを開けます。



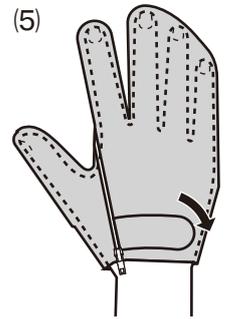
親指以外の指を入れます。



親指にかぶせる様にして入れます。



ファスナーを閉めます。



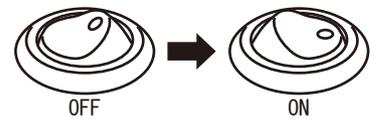
手首ベルトを締めます。装着完了です。

## ⑤電源スイッチを入れて操作スイッチで操作します。

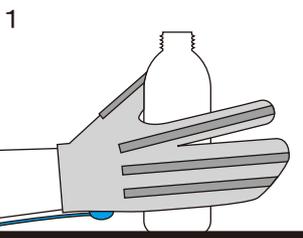
※電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。

- (1)グローブを装着し、電源スイッチを「ON」にします(右図参照)。
- (2)操作スイッチをグローブに取り付けて「ON」にすると人工筋が湾曲し支援力が発生します。
- (3)使用後は操作スイッチを「OFF」にし、電源スイッチを「OFF」にしてください。

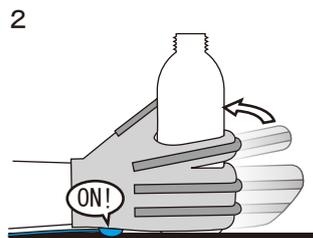
電源スイッチ



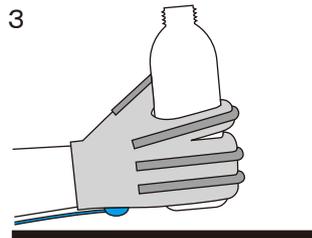
### 使用例：ペッドボトルを持つ場合



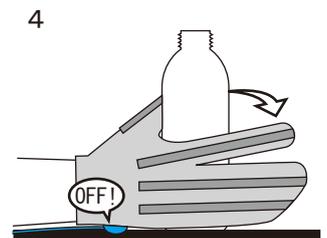
ペッドボトルが持てる位置で握る用意をします。



机に押し付けるようにして操作スイッチを押します。



人工筋が湾曲し支援力が発生します。



再び操作スイッチを押すと支援力が解除されます。

## エアタンク・電池の交換

※電池切れ・故障を除いて、電源スイッチ及び操作スイッチが「ON」の状態では支援力が発生しなければエアタンクは空です。

### ●エアタンクまたは電池の交換時期確認方法

確認方法	確認内容	対応
電源スイッチを入れて 操作スイッチを押すと コントローラから...	「プシュ！」「プシュ！」という排気音が聞こえる	どちらも問題ありません。
	「カチ！」「カチ！」という機械音が聞こえる	エアタンクが空です。交換して下さい。
	何も音が聞こえない	電池切れです。交換してください。



※上記方法で確認、交換しても正常に動作しない場合は故障の可能性がありますので取扱店または当社までご連絡ください。

### ●エアタンクの取外し

※この作業は補助者が行ってください。

・以下の手順に従って、エアタンクを取り外してください。

- ①電源スイッチ及び操作スイッチを「OFF」にしてください。
- ②コントローラカバーのファスナーを開け、エアタンクの下部をコントローラカバーから外に出します。
- ③エアタンクをゆっくり左回りに回しガスが抜ける音がするところで一度止めます。
- ④ガスが抜ける音が止まったら、再び左回りに回しエアタンクを取り外してください。



### ●エアタンクの取付け

※この作業は補助者が行ってください。

・以下の手順に従って、エアタンクをコントローラに取り付けてください。

- ①電源スイッチ及び操作スイッチを「OFF」にしてください。
- ②コントローラカバーのファスナーを開け、レギュレータのネジ穴にエアタンクのネジ部分を挿し込みます。
- ③エアタンクを縦にして右回りでネジ込んでください。途中少し固くなりますが止まるまで回し切ってください。
- ④エアタンクをコントローラカバーの中に収めてファスナーを閉めます。  
※挿入時、多少ガスが漏れる場合がありますが、そのまま回せなくなるまで回し切ってください。  
※必ず、当社指定のエアタンクを使用してください。  
※器具を使わずに手で取り付けてください。  
※エアタンク取り付け後、過剰にガスが減少するようなら取付けの不備が考えられます。

### ●電池の交換

※この作業は補助者が行ってください。

・以下の手順に従って、電池を交換してください。

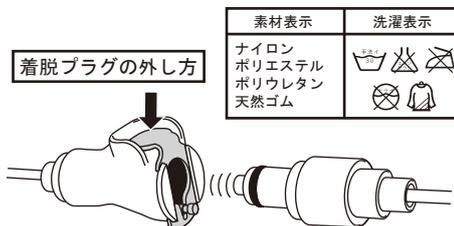
- ①電源スイッチ及び操作スイッチを「OFF」にしてください。
- ②コントローラカバーのファスナーを開けます。（エアタンクの左側に電池ボックスがあります。）
- ③電池を取り出します。（下の電池から取り出すとスムーズです。）
- ④新しい電池を取り付けます。（上の電池から取り付けるとスムーズです。）  
※電池は1.5Vの単三電池を使用してください。  
※上側が「+」になるように取り付けてください。

## お手入れ・保管方法

### ●グローブの場合

・グローブのみであれば水洗いが可能です。以下の手順にしたがって洗ってください。

- ①電源スイッチ及び操作スイッチを「OFF」にします。
- ②着脱プラグを外し、グローブからコントローラ（操作スイッチを含む）を取り外します。
- ③中性洗剤を使用し手洗いでやさしく押し洗いしてください。洗濯機は使用しないでください。
- ④洗濯後は陰干しでしっかり乾かしてください。天日干しや乾燥機、アイロンは使用しないでください。



### ●コントローラの場合

・コントローラは水洗いなどの洗濯はできません。

・水で濡らし固く絞った布等で汚れを軽く拭きとるようにしてください。強い力を加えると故障の原因になりますのでご注意ください。

### ●保管方法

・直射日光や高温を避け、湿気の少ない風通しの良い場所に保管してください

### ●廃棄方法

・本品は一般廃棄物として廃棄することができません。  
 不要となった場合（エアタンク含む）は取扱店または当社までご連絡ください。

## お問い合わせ先

ダイヤ工業株式会社

CSセンター 〒701-0203 岡山市南区古新田1117-1  
 TEL(086)282-1245 FAX(086)282-1246

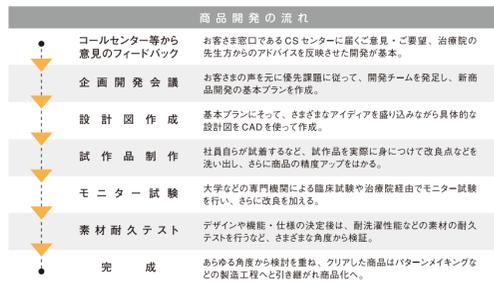
# Originality

オンリーワンの発想力でお客様の“もっと”にお応えします。



私たちが目指しているのは何よりお客様の立場にたった商品開発。そのため、体を一番よく知る治療院の先生方やスポーツ医療や介護・福祉の分野で活躍する大学との共同開発を行うなど、常に良い商品づくりを目指しています。その根底に流れているのはお客様に健康になっていただきたいという熱い思い。だからこそ、既存の概念やルールにこだわらない大胆な発想力と緻密な実行力により、日々の健康のお手伝いを心を込めてサポートさせていただきます。

大学との共同研究で生まれる確かな品質。  
徹底した市場リサーチとお客さま目線で作る  
世界でたった一つのアイデアがいっぱい。



世界で一つのオリジナル商品や特許取得商品を多数開発しています。

足関節の不安定性をカバーする「ドラゴンフラインシリーズ」など、特許取得したハイテク的な商品を開発しています。

**特許取得**

大学との共同研究により、臨床データに基づいた確かな商品をお届けしています。

より高品質な商品の提供を実現するため、岡山大学が主催するインキュベータにも参加。

企 画 力

腰痛コルセットだけで30種以上。医療・介護用品から  
プロアスリート用品まで国内トップクラスの商品バリエーションを誇ります。

【各部位の商品例】

- 首用** サポーターの曲線部分が首元と肩のラインにぴったりフィット  
モイスケアネックウォーマー
- 肩用** 肩を引き上げ、上肢の過重を減免します  
メッシュアップショルダー
- 胸用** プラスチックの幅広いベルト通しが患部を固定  
バストロック
- 腰用** 滑車の原理で半分のみ力で引き込み効果抜群!  
プロハードシリーズ
- 骨盤用** 高吸湿素材採用で生ゴム特有の臭いムレを解消!  
スリム仙骨ベルト
- 手首用** 薄い・軽い・簡単!  
軽度用の腱鞘炎母指サポーター  
かくや姫
- 手指用** 2本指固定で安定感  
抜群の指サポーター  
ツイン・ビー
- 膝用** 膝周辺の筋肉・人体を的確にサポート!  
ファンクションニー-OA
- O脚用** 太腿にひねりを加え下腿も締まるO脚サポーター  
O脚マスク
- ふくらはぎ用** 特殊編製法で緊縮力に強弱をつけて、筋肉をサポート  
ラインアップサポーター
- 足首用** 足首の捻挫対策に。先端が輪になっているので装着簡単!  
フリーサポーター-AM

※上記の他に、肘用・股関節用・大腿用・足指用などさまざまな部位で商品開発しております。

◆アスリート用品

V・プレミアリーグの岡山シーガルズやJ2フジアン岡山などのトッププロからも選ばれるアスリート商品の開発にも定評があります。

◆部位全般に応用できるフリーサポーター

伸縮・非伸縮のフリーサポーターや保温効果のあるものなど、多様な種類があります。

すぐれた圧迫力で大腿部をサポート  
GTサイクロス

手関節伸縮群の周囲圧迫!  
テニスエルボー-207

繰り返し使える便利な包帯用サポーター  
フリーサポーター

固定力抜群の超低伸縮! 肉離れなどに最適。  
フリーハンテージ

技 術 力

# Technological

すべての製品が国内生産。ハンドメイドの温かなモノづくりを実践。



お客様の健康を思う気持ちや商品へと具現化する確かな技術力。それはお客様の気持ちになって細部にまでこだわったカッティングや作り手のぬくもりまで伝える丁寧な縫製など、「安心・安全」に心を配った温かな技術。ISO取得の自社工場をはじめ、全商品、国内工場で責任をもって生産。体にフィットするだけでなく、気持ちにまで心地よくなじむ、そんな商品づくりを追求することで、私たちはいつもお客様の喜ぶ顔を思い浮かべながら、日々、商品に向き合っています。

各工程をコンピュータで結ぶ最新の品質管理システムが  
高品質なハンドメイドの技術を支えます。

製造工程

- 裁断** パターンメイキングと正確で丁寧な裁断の技術力が、長時間装着しても疲れない当社独自の快適性を作り出します。
- 縫製** お客様の喜ぶ顔を思い浮かべながら、一針一針心を込めて行う縫製。耐久性にすぐれた確かな技術を誇ります。
- 品質検査** 各工程ごとに検査項目を細かに設定し、品質管理を徹底。安心・安全には細心の注意を払っています。

全品検査を導入するなど、品質管理を徹底した自社工場はISO9001を取得。安心・安全には何よりこだわっています。

各社ISOも取得。環境保護にも取り組んでいます。

商品開発にあたっては環境にやさしい素材を使うなど、環境保護にも配慮。省資源・省エネルギー、リサイクルの推進、廃棄物の削減など資源の有効活用や環境保全の推進にも取り組んでいます。

ISO 9001:2000  
JQA-QM9259

品質管理および品質保証のための国際標準をクリアした企業のみを取得が許されるISO9001。ダイヤ工業では2002年にこの認証を取得し、製品のさらなる品質向上に取り組んでいます。

ISO 14001  
JQA-EM6023

# Hospitality

おもてなしの心で向き合う万全のサービスを誇ります。



どんな業もその用法・用量をきちんと守らなければ、期待した効果が実感できないように、サポーターやコルセットなどの医療用品もまた、正しい着用法を知ってこそ、商品の良さが発揮されます。そこで、ダイヤ工業ではご注文だけでなく、商品についてのご質問やご要望にお応えするお客様係（コミュニケーター）が常時待機するCSセンターを開設。ご購入後のアフターフォローや商品に関連するさまざまな最新情報を提供するなど、心の通ったサービスを実践しています。

顧客満足の追求から生まれたCSセンター。  
万全のサポート体制で  
常にお客さま目線を中心掛けています。

個人情報保護にも細心の注意

原を離れるときはPCのセキュリティを必ず外すなど、プライバシーポリシーを策定し、お客様の情報の取り扱いには特に細心の注意を払い、管理しています。

ISO 27001  
JQA-IM0447

迅速かつ丁寧な対応とお客さまの声を反映したサービスを提供

お客様 → 迅速な対応 → CSセンターお客様係 → フィードバック → 商品企画

ご質問 / ご要望

---新商品・新サービスとしてご提供---

対 応 力

コルセット・サポーターの各部位を

すべてラインナップ。

卓越した商品力で健やかな暮らしを支えます。

私たちダイヤ工業の最大の魅力は、あらゆる人に対応できる豊富な商品バリエーション。それぞれの症状に応じ、各部位、各サイズをきめ細かにカバーする卓越した商品群は、既存の概念にこだわらない自由で「オリジナリティ豊かな企画力」と、それをカタチにする「確かな技術力」、そして常にお客さまの声に耳を傾け、より良いサービスを追求する「ホスピタリティもおもてなしの心」から生まれました。ニーズに応える多彩な商品で健康な暮らしを支えます。



CSセンター



本社工場

- 1963年 法人に改組。ダイヤゴム工業(株)とし、資本金300万円に。
- 1965年 300万円増資、新資本金600万円に。
- 1970年 本店所在地を岡山市大塚1253番地に移す。
- 1971年 牽引装置の製造開始。
- 1979年 自社開発の腰痛コルセットの製造販売開始。
- 1984年 パップ剤等の医療品の販売開始。
- 1990年 新社屋落成。
- 1992年 400万円増資、新資本金1,000万円に。
- 1994年 HCR 国際福祉産業へ出展開始。
- 1997年 パリアフリー展へ出展開始。
- 1998年 新版在庫管理システム及びCTI導入。
- 2000年 物流部門アウトソーシング。
- 2001年 WEBショッピングサイト立ち上げ。
- 2002年 ISO9001取得。  
経営革新計画承認企業となる。
- 2003年 CSセンター立ち上げ。
- 2004年 デジタルブック公開。
- 2005年 生産管理システム連携。
- 2006年 プライバシーマーク取得。  
経営革新大賞受賞  
「我が社の技」認定  
45周年記念講演会
- 2007年 ISO 27001取得。  
中国ビジネス特別賞受賞  
ISO 14001取得
- 2008年 岡山サイエンセバーター入居



医療を通じ信頼と健康の輪をひろげる  
ダイヤ工業株式会社

本社・工場 〒701-0204 岡山県岡山市南区大塚1253番地  
CSセンター 〒701-0203 岡山県岡山市南区古新田1117-1  
TEL: 086-262-1245 FAX: 086-262-1246  
URL: http://www.daiyak.co.jp E-mail: info@daiyak.co.jp

### 品質方針

ダイヤ工業株式会社は、医療用品の提供を通じてお客様に“快適な生活を提案—proposal for comfortable life”する企業として、高い品質の製品やサービスをめざし、常に顧客満足を目指し続けることを宣言致します。

1. 私たちにお客様に満足を感じ、お客様から信頼を戴きます。
2. ISO9001への適合及び品質マネジメントシステムを有効に運用し、継続的な改善をします。
3. 全社員一丸となって顧客満足を目指します。



### 情報セキュリティ基本方針

ダイヤ工業株式会社は、医療用品の提供を通じてお客様に“快適な生活を提案—proposal for comfortable life”する企業として、個人情報を含む情報管理に取り組むことが重要な社会的責任であることを認識し、情報セキュリティシステムの確立、及び維持を、戦略的なリスクマネジメントの状況と調和をとるために情報セキュリティ方針を定めます。経営者を含む全従業員はこのセキュリティ方針を遵守し、継続的に改善することを宣言致します。



1. 情報資産の管理を適切に行い、継続的に改善します。  
当社は情報セキュリティの重要性を認識し、情報セキュリティ目的を設定し、情報資産に対する適切な管理を行い、継続的に改善して参ります。
2. 情報セキュリティ教育を風土化します。  
当社の情報資産に関連する全ての人が情報セキュリティの重要性をよく理解し行動できるよう、教育訓練を風土化します。
3. 情報セキュリティに関する法令等の遵守を徹底します。  
当社は情報セキュリティに関連する法令や規程、その他の規範、及び契約上のセキュリティ義務を遵守し、これらに準拠・適合した情報セキュリティの構築・確保に向け取り組みます。
4. 情報資産のリスクを評価し、保護を適切に行います。  
当社は情報資産の機密性、完全性、及び可用性を確保するために、情報資産のリスクを評価し、適切な管理を行って、全ての脅威から情報資産を保護することに努めます。
5. 情報セキュリティに関する事故への対策をします。  
当社は情報セキュリティに関する事故の発生予防に努めると共に、万が一発生した場合、事故対応や再発防止策を含む適切な対策を速やかに講じます。

### 環境方針

ダイヤ工業株式会社は、医療用品の提供を通じてお客様に“快適な生活を提案—proposal for comfortable life”する企業として、地球環境の保全を人類共通の最重要課題の一つであると認識し、事業活動を通して、次のように資源の有効活用と環境保全の推進に取り組みます。



1. 事業が環境に与える影響を明確にし、環境の保全及び汚染の予防に対する継続的な改善を行います。
2. 事業に関わる環境関連の法規制及び当社が同意したその他の要求事項を遵守します。
3. 省資源・省エネルギー・リサイクルの推進、廃棄物の抑制及び環境負荷の低減に努めます。
4. 全社員及び当社に関わる全ての人が環境方針の理解と情報の周知を行い、意識向上を図ります。
5. 環境方針を一層にも公開します。

### 個人情報保護方針

ダイヤ工業株式会社は、医療用品の提供を通じてお客様に“快適な生活を提案—proposal for comfortable life”する企業として、個人情報は個人の貴重な財産であると認識し、個人情報の取扱いに関する適切な確保は、企業全体の最重要課題と捉え、個人情報の取扱いについて、次のように宣言致します。

1. 個人情報の収集、利用、提供を適切に行います。  
個人情報の収集・利用及び提供に関して、個人情報保護の重要性の理解と安全性及び信頼性の確保のために、全部門・全従業員に対し教育を実施し「コンプライアンス・プログラム」の遵守に努めます。
2. 個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざん及び漏洩の対策をします。  
個人情報が多量に保有される可能性を排除し、体制整備の向上を図り、個人情報への不正アクセス、紛失、破壊、改ざん及び漏洩の予防・是正に努めます。
3. 個人情報に関する法令及び行政機関等が定める個人情報保護に関する条例・規程・ガイドライン等を遵守します。
4. 個人情報保護のため、コンプライアンス・プログラムの継続的な改善に努めます。  
個人情報保護のために個人情報保護方針「コンプライアンス・プログラム」を定期的に見直しとともに、内部監査の実施により継続的な改善に努めます。  
この個人情報保護方針は、インターネットのホームページ(http://www.daiyak.co.jp)で当社内外に公表するほか、当社内外の要求に応じて紙面でも公表します。

H E A R T F U L



DAIYA INDUSTRY

“快適な生活を提案”

# Proposal for comfortable life

私たちが目指しているのは、すべての人が笑顔になれる健やかで快適な毎日の提案です。

お客さま一人ひとりの健康を心から願う熱い思いを原動力に

お客さま第一主義の“ダイヤ品質”をお届けします。

## ご挨拶

ダイヤ工業が現在のようにコルセットやサポーターなどの医療用品の開発・販売に携わるようになってからすでに四半世紀。きっかけは、「既存の商品では患者さまの体型や症状に応じて自由に商品が選べず、思ったような効果があがらない」との、ある治療院の先生の一言でした。以来、お客さまの気持ちになって考え生み出された商品は実に1,000種以上。医療用品を通して、健康な暮らしに貢献したいという思いが、今もお、毎月、新商品を生み出している私たちの飽くなき探求心の原動力となっています。今後もお客さまのニーズに応えるべく、皆様によく愛される商品を提供してまいりますので、何卒、変わらぬご愛顧のほど、お願いいたします。



代表取締役社長  
松尾 正男

経営理念	経営方針	社 是
我が社は顧客のニーズに応える医療用品の提供を通じて社会に貢献する。	1. 顧客志向 2. 信用第一 3. 積極進取	1. 使う人の身になって作ります。 2. 常に創意工夫を心掛けます。 3. 熱意を持って職務を遂行します。